

令和5年（2023年）8月3日

第16回山形大学高校生朗読コンクール 本選出場者が決定しました

【本件のポイント】

- 第16回山形大学高校生朗読コンクールは、東北地区の高校生177名、26校（うち1校98名は授業の一環としてコンクールに応募。）からの応募があり、本選出場者15名が決定しました。
- 本選の朗読については、本学学生が動画コンテンツを制作し、YouTube山形大学公式チャンネルによる公開を予定しています。



【概要】

山形大学は「山形大学地域指向性向上プロジェクト」として、地域社会との連携をより深める事を目的に、第16回山形大学高校生朗読コンクールを開催しております。本コンクールの企画・運営は、基盤共通教育「イベントマネジメントとプレゼンでみかく社会人基礎力」（担当教員：山本陽史）を受講する本学学生が授業の一環として行い、YouTubeの動画撮影・編集は山形大学放送研究会の学生に協力してもらい実施しております。

第16回山形大学高校生朗読コンクールは東北地区の高校生177名（26校）からの応募があり、山形大学教員からなる予選審査委員会の選考により本選出場者15名が決定しました。

本選出場者15名が、高村光太郎著『智恵子抄』から、指定の箇所を朗読し、上位3名を山形大学学長賞として表彰します。

【本選について】

- 開催方法：録音審査 ※本選の朗読については、YouTube山形大学公式チャンネルによる公開を予定しています。
- スケジュール：8月25日（金） 本選課題録音データの提出締切
9月29日（金） 予定 本選結果の通知
10月中 本選審査・YouTube動画作成

表彰：本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します（表彰者へは、賞状等の記念品を進呈いたします）。

（本選のYouTubeによる公開について）

本選については、本選出場者の活躍を多くの方々にご覧いただきたく、動画作成・編集後、YouTube山形大学公式チャンネルによる一般公開を予定しています（第三者が評価やコメント等に機能を利用できない設定で公開します）。

第16回山形大学高校生朗読コンクール

本選出場者（五十音順・敬称略）

- | | | | |
|-------------------|--------|------------------|--------|
| 1. 福島県立安積黎明高等学校 | 猪狩 咲也香 | 9. 宮城県仙台二華高等学校 | 高橋 明莉 |
| 2. 仙台市立仙台青陵中等教育学校 | 大成 彩未 | 10. 福島県立安積黎明高等学校 | 高橋 玲奈 |
| 3. 宮城県泉館山高等学校 | 川田 あかり | 11. 福島県立安積黎明高等学校 | 橋本 彩乃 |
| 4. 山形県立山形西高等学校 | 後藤 桜智 | 12. 福島県立安達高等学校 | 服部 亜由莉 |
| 5. 聖ウルスラ学院英智高等学校 | 斎藤 せり | 13. 山形県立山形西高等学校 | 峯田 あかね |
| 6. 宮城県仙台三桜高等学校 | 新海 玲奈 | 14. 宮城県仙台二華高等学校 | 渡邊 日菜花 |
| 7. 羽黒高等学校 | 菅原 向陽 | 15. 福島県立安達高等学校 | 渡邊 悠菜 |
| 8. 宮城県仙台第二高等学校 | 鈴木 優香 | | |

課題文：高村光太郎著『智恵子抄』（出場者が指定の箇所を朗読します。）

（お問い合わせ）山形大学研究情報部研究推進課

電話：023-628-4846

E-mail：yu-k-kenkyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

【背景】

山形大学は、平成 20 年度から東北地方の高校生を対象に山形大学高校生朗読コンクールを実施してきました。平成 24 年度から、東日本大震災により地域が分断された東北に、文化によるネットワークを構築することを目的に、山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」として、高校生朗読コンクールと同時に群読劇を開催してきました。平成 30 年度より地域社会との連携をより深める事を目的に、プロジェクト名を「山形大学地域指向性向上プロジェクト」に一新して、実施しています。